-平成２４年度　新庄最上薬剤師会　第14回理事会議事録

日時：平成25年3月7日（木）　午後7時00分

場所：ラッキーバッグ株式会社本部　研修室

出席者：大橋一夫、池上究、岡野純一郎、安喰裕紀、星利佳、山下修、阿部康弘、斎藤慎也、萩原大士、大橋史広、

＜　議　事　＞

1. 開会挨拶

岡野副会長より開会のあいさつ

1. 会長挨拶

　薬剤師連盟の状況について、日薬では前回の衆議院選挙への協力関係のため江藤候補を推薦するが、東北6県では東北からの薬剤師ということで木村隆二候補を応援する状況であること

1. 議事録署名人指名

　　　理事会規定により大橋会長が議長務める。議事録署名人として、阿部康弘理事を

選出。

４．　　報告事項

（１）各委員会及び部会活動報告

１）総務広報委員会

　岡野副会長より、平成25年度の事業計画（案）について再度説明（別紙参照）。昨年度と同内容。

２）生涯教育委員会

　星理事より3月4日（月）開催の委員会内容について報告（別紙参照）。前回理事会で説明された平成25年度の事業計画（案）について再度説明。委員配置について、幹事であった大橋史広を副委員長に変更、幹事に鈴木寿枝先生を追加、会計を相馬伸から大橋吉恵に変更すること説明。続いて、来期の4月11日（水）に木村隆二先生を呼んで講演会を行う予定について報告された。

３）リスクマネジメント委員会

　山下理事より、平成25年度の事業計画（案）について再度説明（別紙参照）。続いて、真室川病院の処方せん様式の変更について会長より、疑義照会に至った事例があり、医療安全の観点から要望書を作成し提出するように指示があった。

４）学校薬剤師会

　池上専務理事より、学校薬剤師の新規希望者についてアンケート実施し、現在担当の調整中との報告があった。

　　５）保険薬局部会

　　　　萩原理事から2月28日に開催された保険薬局部会協議について報告。平成25年度の事業計画は昨年と同様にて承認。真室川病院のFAXコーナーについて平成25年4月から午後を無人化対応、FAX料金を90円から100円に値上げすることが承認された旨報告された。

５．　協議事項

（１）3月通常総会次第と役割分担

　別紙の内容にて協議。議長について、佐藤慶一先生に依頼することで承認。その他の内容についても承認。

（２）新庄最上薬剤師会会則改訂について

　池上専務より前回の理事会にて決定した会則改訂を総会で通すために、4分の3以上の会員の議決権が必要であること説明。別紙の会員一覧より出欠の確認及び委任状の回収の担当を決定した。

（３）新庄市夜間休日診療所参加に向けて

　会長より新庄市と関係機関との会合にて夜間休日診療所での外来人数の増加により、医師・看護師の業務が大変になっている状況について説明。新庄市からは現時点で薬剤師の参加が予算化されていない状況であるが、新庄最上薬剤師会として、地域医療貢献の観点から参加を目指す方向性で合意。10月からの実績先行で人件費として平成25年の予算として基金からの繰り入れで50万円を組む方法が事務局より出されたが、継続的に会から人件費を出すのは困難で最終的に新庄市からの支給が前提にあり、人員配置等の準備がこれからで、ボランティア参加による診療所側の受け入れできるか不明である現段階で予算計画に入れなくても良いのではないかとの意見があり合意。準備特別委員会を設置して、新庄市との協議を進め具体化した時点で実施し、修正予算として決定していくことで承認。

（４）平成25年度事業計画案及び予算案について

　　　　　平成25年度事業計画について各委員会より提出された事業計画案にて承認。予算案については、新庄市夜間休日診療所参加費の削除と基金かからの繰り入れ100,000円を含めて承認。

６．　閉会挨拶

　　安喰副会長より閉会のあいさつ

議事録作成人　　　大橋　史広

議事録署名

平成25年　　月　　日